

活動実績

1993年「世界劇場会議'93」開催
世界劇場会議の継承をめざし世界劇場会議名古屋を結成。
1994年・1995年「アートマネジメントセミナー」
1995年「世界劇場会議 国際フォーラム」通年開催
～2003年 フォーラムに伴う舞台公演の実施
1995年「ITCN文化賞」(現「世界劇場会議名古屋文化賞」)の設置
1997年「戦後名古屋の舞台芸術を語る」編纂事業
2000年 演劇ネットワーク支援事業開始
12月NPO法人世界劇場会議名古屋となる
2002年 愛知芸術文化フェスタ事業参画
2003年「アーツプログラム実践講座」開始
2004年「第2回世界劇場会議」開催
2005年「2005国際芸術フェスティバル」開催
2007年「世界劇場会議地域フォーラムVol.1,2」開催
2008年「世界劇場会議国際フォーラム2008」開催

賛助団体会員名簿(五十音順)

愛知株式会社
愛知県舞台運営事業協同組合
ウシオライティング株式会社
株式会社イー・エス・ピー
カヤバシステムマシナリー株式会社
株式会社コトブキ
株式会社三光
株式会社三晃空調
三精輸送機株式会社
株式会社シーエスエス総合舞台
中部日本放送株式会社
東海テレビ放送株式会社
株式会社東畑建築事務所
株式会社名古屋共立
松下電工株式会社
株式会社松村電機製作所
森平舞台機構株式会社
ヤマハサウンドテック株式会社
株式会社若尾総合舞台

2008.5.31

役員名簿

会長
藤井知昭(愛知芸術文化協会理事長/総合研究大学院大学名誉教授)
参与
清水裕之(名古屋大学大学院環境学研究科 教授)
大脇明(オフィスオオワキ 代表)
伊豫田静弘(演出家)
理事長
下斗米隆(㈱エフ・ジー・ジー 代表)
理事
天野鎮雄(俳優/劇座 代表)
安藤隆之(中京大学 教授)
衛紀生(可児市文化創造センター 館長)
小鹿智子(シアターアドバイザー)
越智實(越智インターナショナルバレエ団 代表)
門原頌(ヤマハサウンドテック㈱ 取締役営業統括部統括部長)
川本直義(㈱エルイー創造研究所取締役/㈱伊藤建築設計事務所)
桑谷哲男(NPO法人劇場創造ネットワーク)
児玉道久(㈱若尾総合舞台 代表取締役社長)
佐久間広一郎(演出家/㈱OFFICE 516 代表取締役)
桜場敬信(NPO法人武豊文化創造協会 理事長)
竹内洋江(名古屋おやかセンター 理事長)
武次等(NPO法人武豊文化創造協会)
竹本義明(名古屋芸術大学 教授/武豊町民会館 館長)
永井聡子(静岡文化芸術大学芸術文化学科 専任講師)
西澤康夫(岐阜大学 名誉教授)
野崎勉(愛知工業専門学校 教授)
藤井克(長円寺会館/グリーン・エコー)
二村利之(七ツ寺共同スタジオ 代表)
眞木宏哉(林業)
右田研介(㈱若尾総合舞台 ホールサービス部長)
水野誠子(劇団きまぐれ 代表)
初山勝人(長久手町文化の家 事業係長)
山出文男(㈱シーエスエス総合舞台 常務取締役)
監事
田中育雄(田中会計事務所)
関根正(アド・フォンテス プロデューサー)

特定非営利活動法人世界劇場会議名古屋

所在地：〒460-0002
名古屋市中区丸の内一丁目14-12 グランビル 2B
TEL & FAX：052-232-2270
URL <http://www.itc-nagoya.com/>
E-mail itcn@itc-nagoya.com



特定非営利活動法人(NPO法人)

世界劇場会議名古屋



世界劇場会議名古屋とは

世界劇場会議名古屋（ITCN）とは舞台芸術をとりまく人々を結びつけるヒューマンネットワークの支援活動をおこなうNPO（特定非営利法人）です。行政でも企業でもできない、市民のみなぎりで舞台芸術活動を支えていくことを目指しています。

世界劇場会議名古屋設立のきっかけは、1993年、愛知名古屋において、地域における舞台芸術の創造と社会基盤造りをめぐる諸問題を世界的規模において議論しよう、という「世界劇場会議'93」の開催です。「芸術家」「制作者」「劇場技術者」「コンサル・シンクタンク」「行政」「企業」「研究者」など、劇場にかかわる幅広い人々が一同に会し、劇場という総合体について語り合う初めての画期的な会議となりました。

舞台芸術に関わるあらゆる分野の人々が国境を越えて参加し、世界13ヶ国を含め内外の150以上の事例報告が展開されました。延べ数千名に及び参加の中、4日間にわたる「世界劇場会議'93」は、明日への確かな展望と感動を集約した「名古屋宣言」と共に幕を閉じました。この世界初のユニークな企画への反響は大きく、事業継続への強い期待から「世界劇場会議」という愛知名古屋を中心に形成された国内から世界へと広がったネットワークの維持発展に多くの期待が寄せられています。

世界劇場会議名古屋は、愛知、名古屋を中心とする舞台芸術関係者と多くの支援者の力と輪をもって、地域の芸術文化の発展、国際交流を推進しています。音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術、舞台技術やアートマネジメント分野の人材育成、また、劇場建築、文化経済、文化政策などあらゆる分野にまたがる広範な相互協力、支援体制や社会基盤の確立の実現をめざすべく皆様のネットワーク参加を呼びかけているのです。

事業のご案内

世界劇場会議国際フォーラム

1993年の「世界劇場会議'93」の開催以来、全国各地の舞台芸術創造や劇場運営に関心のある人々のネットワーク構築をめざし、劇場にまつわるムーブメントをいち早くとりあげ交流する場として、2003年まで毎年開催しました。2004年2月には「第2回世界劇場会議」を開催し、世界各国の参加を呼びかけ、地域における舞台芸術の創造と社会基盤づくりをめぐる諸問題を世界的規模で議論しました。2008年2月に世界劇場会議国際フォーラム2008を再開し、舞台芸術にかかわる最新的话题と議論の場として今後も開催していきます。

トークサロン

市民、行政、財界など幅広い層の人々が集い、名古屋の新しい文化発信の場となるようなサロンを企画しています。

地域フォーラム

これまでの活動で培ったネットワークを活用し、地域を拠点とするアーティスト、また国際的に活動するアーティストに自由な創造発信の場を提供しようという主旨のもと、企画・開催しました。

戦後の舞台芸術の調査・出版業務

戦後名古屋を中心とした舞台芸術の活動を記録として残し、今後の舞台芸術活動の一助となる調査・出版を行います。

地域に根ざして舞台芸術活動に携わってきた多くの人々とのヒヤリングなど研究活動を進め、まとめています。

2007年に「焼け跡のカーテンコール 戦後名古屋の洋舞家たち」を出版いたしました。

世界劇場会議名古屋文化賞（旧ITCN文化賞）

年に一度、地域の劇場文化を支えることに貢献した人を表彰しています。その業績に敬意を表するとともに、広く社会に対してそうした人々の価値と周知をはかることを目的とします。

2006年には、これまで受賞された方々のご紹介をまとめた、ITCN文化賞10周年記念誌を発行いたしました。

アーツプログラム実践講座

地元におけるアーツマネジメントの人材育成を目指し、2003年11月からスタートしました。実際の制作現場との連携をはかる、今までにない実践的なプログラムとして実施しました。

共催・協賛事業

世界劇場会議名古屋では、舞台公演など自主事業のほか、演劇公演、舞台技術者セミナーなど、県や市町、任意団体主催のさまざまな企画・事業に協賛しております。

特定非営利活動法人世界劇場会議名古屋

会員申込用紙

個人会員：1口以上(但し1口5,000円)

支援会員：4口以上(但し1口5,000円)

賛助団体会員：1口以上(但し1口50,000円)

ふりがな

氏名： _____

所属団体： _____

所属団体住所： 〒 _____

所属団体TEL： _____ FAX： _____

自宅住所： 〒 _____

自宅TEL： _____ FAX： _____

E-mail： _____

郵送先：(1) 自宅 (2) 所属団体
(どちらかに をお付けください)

活動ジャンル： _____

最近の活動： _____

会費： _____ 円、計： _____ 円

(この用紙をFAX送信後、会費を下記までお振込み下さい)

FAX：(052) 232-2270

< 会費振込先 >

郵便振替 00880-3-85765

特定非営利活動法人世界劇場会議名古屋

銀行口座 三菱東京UFJ銀行栄町支店 普通預金 1186768

特定非営利活動法人世界劇場会議名古屋